

## ▼ネクセトール錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ベムペド酸 Bempedoic Acid 【分類】 高コレステロール血症治療薬 [ATP クエン酸リアーゼ阻害剤]

【単位】 ▼180mg/錠

【常用量】 180mg/日 [スタチンが使用できる場合は併用]

【用法】 1日1回

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】 肝のコレステロール合成経路のメバロン酸経路のうち、より上流に位置する ATP クエン酸リアーゼを阻害して、コレステロール合成の低下、LDL 受容体の発現誘導により血中コレステロール濃度を低下させる。肝で代謝活性化されるプロドラッグ。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】 2hr (1)

【代謝】 ACSVL1 で

活性化体 ETC-1002-CoA

主に NADPH 依存性の酸化及び UGT2B7 によるグルクロン酸抱合により代謝 (1)

【排泄】

【t1/2】 20hr (1)

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】 344.49

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20260210

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。